

令和7年度朝来市地域公共交通ワークショップ開催状況

開催日時	令和8年3月7日（土）10:00～12:00	
開催会場	竹田地区市民会館	
参加者数	20名	
ワークショップテーマ	「バス、鉄道、あさGO・・・公共交通を組み合わせた移動をみんなで考えよう」	
ワークショップの様子		
ワークショップでの意見等		
①Step1-1 公共交通に対するイメージ	全般	・車が利用できない時、あればありがたい
		・役割分担がしっかりしている
		・学生が多く使っている
		・一番使う交通機関
		・利用者を増やすことが公共交通維持につながるだろう
		・本数が少ない
		・不便
		・時間がかかる
		・時間が合わない
		・バス等は時間帯を待つのが嫌
	鉄道	・便利なマイカーにどっぷりつかってしまって将来、近未来を考えたくない
		・高齢者対策なくして公共交通利用は進まない
		・閑散としている、あまり見かけない
		・あさGO、タクシー 運転が悪い、愛想が悪い
		・広告が少ない
		・料金が安い
		・速い
		・遠くへ行ける
		・便が少ない
		・時間が決まっている
・1駅間隔の距離が長い		
・階段多く、足の弱い者は利用しにくい		
・メインターゲットは学生、その場合、連絡橋についての話は出づらいのでは		
・JRはどう取り組んでいるのか説明してもらいたい		
・特急列車との繋がりが悪い		

ワークショップでの意見等

<p>①Step1-1</p> <p><u>公共交通に対するイメージ</u></p>	バス	・料金が安い
		・駐車場所が多い
		・毎日利用していると親切な人もおられる
		・便数が少ない
		・バス停まで歩くのが大変
		・時間通りに来ない
		・バス 乗り方がわからない
		・バス停まで車で行くと駐車場がない（特急バス）
	あさGO	・ドアtoドアで便利
		・予約時のオペレーターの対応が良い
		・利用したい
		・予約の仕方むずかしい
		・利用が多く予約が取れない（特に朝一）
		・予約の加減か乗合いで大回りをして目的地に行かないとダメ
		・朝、夜はない
		・乗合率少ない
	タクシー	・老人車の乗降について介助がほしい
		・区域をまたがっての利用ができない（細切れで移動しにくい）
		・行きはあさGO、帰りは友達の車
		・自由度高い
<p>①Step1-2</p> <p><u>乗継に対するイメージ</u></p>	・便利	
	・料金が高い	
	・少ない	
	・夜は少ない	
	・イオンで時間待ちを調整	
	・朝一、あさGOからバスに乗り継ぐのに待ち時間を駅舎等で過ごす（冷暖房完備した場所で乗継）	
	・時間がゆったりとした時は利用したい	
	・足の悪い方の乗継不安	
	・離れているとしんどい	
	・乗継時間が考慮されているかわからない	
	・乗継の時、時間が合わない（特急はまかせ、あさGO）	
	・乗継がうまくいかない	
・乗継不便		
・利用がしにくい		
・時刻表を見比べないとけない		
・乗継を調べるのが大変		
・黒川温泉やよど温泉への乗継客を募集しては？		
・温泉利用料を大幅に割り引きすればいいのでは？		

ワークショップでの意見等

【例題】自宅（山東；与布土）～「くじらプール（朝来；新井）までの移動方法

想定条件：平日、13時15分から14時45分までくじらプールで運動

1班

あさGO+路線バスを利用

自宅 ⇒ 竹田駅 ⇒ 朝来支所 ⇒ くじらプール

(あさGO)400円 (バス)380円 (徒歩) 合計780円

あさGO+鉄道を利用

自宅 ⇒ 竹田駅 ⇒ 新井駅 ⇒ くじらプール

(あさGO)400円 (鉄道)210円 (徒歩) 合計610円

<意見等>

- ・鉄道の方が往復で340円安くなる
- ・各料金はサービスに応じたもの

2班

あさGO+路線バスを利用

自宅 ⇒ 朝来医療センターor竹田駅 ⇒ 朝来支所 ⇒ くじらプール

(あさGO) (バス) (徒歩)

<意見等>

- ・歩けるなら竹田駅で乗継
- ・歩きづらいたら朝来医療センターで乗継
- ・利用頻度が多いなら「あこか」

【例題】自宅（朝来；神子畑）～朝来医療センター（和田山；法興寺）までの移動方法

想定条件：平日、10時から12時30分まで病院で受診

3班

あさGO+路線バスを利用

自宅 ⇒ 新井駅 ⇒ 朝来医療センター

(あさGO)400円 (バス)440円 合計840円

<意見等>

- ・新井駅での乗継理由：安定した乗継が可能（天候等）
- ・困りごと：到着時間が早い（合わない）
帰りは時間がない

4班

あさGO+路線バスを利用

自宅 ⇒ 新井駅 ⇒ 朝来医療センター

(あさGO)400円 (バス)440円 合計840円

あさGO+鉄道を利用

自宅 ⇒ 新井駅 ⇒ 和田山駅 ⇒ 朝来医療センター

(あさGO)400円 (鉄道)240円 (あさGO)400円 合計1,040円

<意見等>

- ・行きはバスだと1時間程病院で待ち時間ができる
- ・鉄道→バスの時間が合わない
- ・帰りはバスだとすぐに利用可能
- ・帰りは鉄道だと1時間程待ち時間ができる

②Step2

**各公共交通を組み合わせた
移動を考えよう**

【例題】自宅（朝来；神子畑）～朝来市役所本庁（和田山；東谷）までの移動方法

想定条件：平日、9時30分から10時30分まで朝来市役所で会議

5班

あさGO+路線バスを利用 バス乗車時間：約60分

自宅 ⇒ 生野駅 ⇒ 和田山駅 ⇒ 朝来市役所本庁

(あさGO)400円 (バス)790円 (徒歩) 合計1,190円

①8：07生野駅発-9：04和田山駅着

あさGO+鉄道を利用 鉄道乗車時間：約30分

自宅 ⇒ 生野駅 ⇒ 和田山駅 ⇒ 朝来市役所本庁

(あさGO)400円 (鉄道)420円 (徒歩) 合計820円

①7：49生野駅発-8：25和田山駅着

②8：50生野駅発-9：17和田山駅着

<意見等>

- ・年齢等、歩くスピードにより移動方法を選択
- ・移動に要する時間の考え方により移動方法を選択
- ・目的地での土地勘等で移動方法を選択
- ・目的地に早く着く「安心感」

ワークショップでの意見等

<p>③Step3</p> <p><u>乗継での移動を考えて感じたこと</u></p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今日初めて地図を見て市の各公共交通を理解できた ・ 利用できるいろいろなパターンを知った ・ いろいろな方法があるということで安心できる ・ いろいろなコースがある（利用者の年齢、天候、時間） ・ 組み合わせが大事 ・ 時間があえば便利 ・ 金額によって交通方法を変えることができる ・ 日々の状況で移動手段が変わる ・ 天気や場所による ・ あこかを利用すると易くなるのを知った ・ 乗継の拠点・・・和田山駅、イオン ・ いろいろな使い方があがるが不便 ・ 選択交通の方法があるが時間が間に合わない ・ 人によって使える手段が限られていそう ・ 予定が変わったとき調整が難しい ・ 乗継を考慮すると難しくなった ・ 停留所が遠い ・ J Rが安かったけど階段の上り下りが大変だと思う ・ 年輪的に階段がダメです（J Rを利用出来ないです） ・ 高齢者、病人にとって乗換えは苦痛（病院まで一本で行きたい） ・ 行きは融通がきくが帰りは限られる ・ 駅舎の整備（空調） ・ メインになる駅に待合喫茶等を設ける ・ 病院の協力もいるのではないか、公共交通だけ理想の動きは作れない ・ 事業者（待合箇所、観光等）との協力が必要 ・ 駐車場を利用できる場所？ ・ 利用率をUPさせる広報活動等が必要（1回利用券配布等） ・ 住民の課題と市の課題にギャップ ・ 安心して目的地へ行きたい ・ より公共交通への危機感を感じた ・ 早朝、夜間のライドシェアが必要 ・ やっぱバスか ・ 体を使わなくなった ・ J Rはなくなるのかな？ ・ エリア間移動ができないのがネック（あさGO） ・ あさGO エリアをなしにはできないか ・ あさGOのターゲットがあいまい
---	--